

製造業



デジタルツール導入による生産性向上



クラウド型情報伝達ツール・生産管理システムを導入 効率化を図り生産性向上を実現

背景・課題

自社の技術と社風を活かした町工場ならではの素早い対応力を強みにする為、情報伝達や生産・納期管理等の効率化を中心とした生産体制見直しの必要性を感じたことがきっかけとなりました。そこで、クラウド型情報伝達ツールや製造業特化型生産管理システムを導入し、全社員で展開することにより各業務の効率化を図りました。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

クラウド型情報伝達ツール・生産管理システムの社内共有を図り、各自の業務内容確認・日程調整による作業ロスを67%削減できました。また情報共有の仕組み構築時には営業秘密管理規程・情報セキュリティ等の整備も同時に実施したことにより社内体制強化にもつながりました。今後も集積情報の分析活用による効率的な仕組み構築にて生産性向上を推進し、対応力UPにつなげます。



松井機工有限会社

代表取締役 森 里恵

本社 三重県度会郡玉城町下田辺890

